



## 6

### 小牧市児童センター（小牧市） おとうさんと『ボードゲーム』であそぼう

父子での来館のきっかけになればと4年前に「おとうさんとあそぼう」という企画を立ち上げました。愛知県児童総合センターから借用した「ボードゲーム」「積み木」「カプラ」や「謎解き」など毎回テーマを変えて実施しています。どの遊びを取り入れるかで大事にしているのは、「お父さんが楽しい」かどうかです。お父さんが真剣に遊ぶことが、子どもの楽しいにつながり、「また遊びに来よう!!」につながっていくと考えています。ボードゲームは海外製の物を中心に取り揃えています。海外製のボードゲームは子どもの発達を促しているだけでなく、親子のコミュニケーションツールとしても大変適しています。そして、大人が真剣に遊んでも子どもに勝てないという場面を作ってくれます。それは、子どもにとって嬉しいだけでなく、お父さんが真剣に遊ぶきっかけを作ってくれます。



#### 実施日時

2カ月に1回程度  
(土曜か日曜で1時間)  
13:30～14:30  
10:30～11:30など

#### 参加者

募集人数：父子8～10組  
(途中からファミリーに変更)

#### 会場

小牧市子育て世代包括支援センター内  
(クラブ室、サークル室)



#### 企画の内容

基本的には1時間ゆっくり父子(または親子)で体験を楽しんでいただいています。

- (幼児向け15個・小学生以上向け10個)程度のボードゲームを対象年齢で分けて、並べておく。
- 海外のボードゲームであることやゲームの選び方を簡単に紹介する。  
※特に重点的にお知らせするのは、箱に記載された対象年齢が【子どもの年齢-2】を目安にすると良いということ。理由はいきなり難しいゲームをすることで、おもしろさが感じられなかったり、集中力が続かなかったりするため。
- 親子で自由に好きなゲームを楽しむ。  
ルール説明書はついていますが、解説するのに時間がかかるので、催し中はできる限りスタッフから説明します。説明の際には、ただのルール確認だけでなく、ゲームのストーリーを大切にワクワク感を演出します。

#### 父親対象の企画を行なった所感・今後の展開など

父親参加の催しは申込が少ない現状です。しかし、参加していただいた方はお父さんも子どもも時間を忘れるほどに楽しんでいただいています。1時間の催しでは満足できずに、引き続き児童センターでボードゲームを楽しむ親子さんもみえます。『おとうさんとあそぼう』の中でも特にボードゲームについては繰り返し参加していただける方も多く、最近では、申込いただいた方に合わせてボードゲームを用意することもあります。また、普段の児童センター内で、「ど

のボードゲームができそうですか？」とお子さんに合ったボードゲームを探すお父さんの姿も見られ、大変嬉しく感じています。

9月よりショッピングセンター内に移転して乳幼児親子(特に父子)の来館が多くなりました。ただ児童センターの催しとしては年長以上を想定してプログラムを立てていたのて誘い込むことは難しかったです。今後、0～2才ぐらいの父親への支援を考えていく必要を感じています。